

教務運営委員 各位
講師・指導員 各位
卒業生 各位

関 昌孝さん 追悼文 寄稿のお願い

2022年6月
職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ
電話03-5950-1771
(東京土建技術研修センター内)
担当: 吉川 新吾

2022年(令和4年)3月19日、ご逝去された関昌孝先生(2016年度まで「教務運営委員・統括講師」)の追悼文集をつくることを教務運営委員会で決めました。カレッジの運営と発展への関先生の多大な貢献に感謝の意を表するものとして形にしていきます。関先生の功績、人となりを振り返ることを通して、東京建築カレッジの歴史や存在意義を感じ取れるものをめざします。

教務運営委員、講師・指導員、卒業生の皆さんに追悼文の寄稿をお願いいたします。

記

- ・「関 昌孝さん 追悼文集」(仮称)掲載 追悼文
- ・寄稿ご希望の方は、6月末までに、必ずご連絡ください。
寄稿の第一次締め切りは、7月末とします。発行は、2022年11月を予定しています。
紙媒体部数を最低限に抑え、「電子ブック」(.pdf)の学校公式ウェブサイト掲出で誰もが閲覧できるようにします。
- ・文字数 500字以内
Word やメール本文での寄稿(文字データ送付)を歓迎します。
手書き原稿の郵送、ファクスでも構いません。
- ・原稿送付先 メールアドレス: info@doken-college.ac.jp
郵送: 〒170-0014 豊島区池袋1-8-6 東京土建技術研修センター内 東京建築カレッジ
ファクス: 03-5950-1774

なお、以下の方々は、500字以内ではなく、最大2000字程度でご寄稿いただきます。

- ・関 昌彦 様 「父、関昌孝と私」(仮タイトル)
- ・小林 謙二 学校長 「関さんが教えてくれたこと」(仮タイトル)
- ・渡辺 義久 理事長 「『関昌孝さん追悼文集』(仮称)の刊行にあたって」(仮タイトル)
- 「世界にひとつだけの新しい学校を一緒につくってきた関昌孝さんへ」(仮タイトル)
- ・藤澤 好一 様 ・橋本 英夫 様 ・渡辺 顕治 様 ・松森 陽一 様

以上

追悼文集 2022年11月頃 発行予定！

関 昌孝さん 追悼文 寄稿のお願い

◆寄稿希望の方は6月末までに教務にお知らせください。

◆第一次入稿締め切りは、7月末とします。

文字数 500字以内

Word やメール本文での寄稿(文字データ送付)を歓迎します。

手書き原稿の郵送、ファクスでも構いません。

※学校長、理事長、藤澤好一先生、橋本英夫先生、渡辺顕治さん、松森陽一さんは各2000字程度



川崎市立日本民家園「特別授業」の
帰りに、向ヶ丘遊園駅前の居酒屋で